

# 販売促進グッズ

～ポスター～

<p>大島</p> 	<p>真壁小目</p> 	<p>天竜</p> 	<p>寿陵</p> 
<p>開楽型（桜）</p>	<p>開楽型（縦）</p>	<p>開楽型（横）</p>	<p>母の日（縦）</p>
			

～ポップ～

<p>庵治</p>  <p>日本最高級御影石 <b>庵治石</b></p> <p>いにしえより、香川県で産出される御影石は、高い品質で全国的に有名です。</p> <p>中でも庵治町と牟礼町の境でわずかに産出されるものは、「<b>庵治石</b>」と呼ばれます。水晶と同じ硬度を誇り、水を含みにくく、風化にも強いことから、「<b>世界一の御影石</b>」と評価されています。</p>	<p>大島</p>  <p>高級御影石 <b>大島石</b></p> <p>大島石は、瀬戸内海の愛媛県・大島で採石されています。吸水率が低く、堅くて丈夫な大島石は、江戸時代から優れた高級墓石材として知られており、研磨による美しい光沢は百年以上もの間、品質劣化が無いと言われています。</p>	<p>真壁小目</p>  <p>安心の実績 まかべいし <b>真壁石</b></p> <p>茨城県の西部、真壁・大和地区を南北に連なる常陸三山。その麓にある真壁町でこの石は産出されます。</p> <p>古来より親しまれてきたこの真壁石は圧倒的な支持のもと、関東ではNo.1の建墓率を誇ります。やさしい色合いでありながら、永く風雪に耐える力強さを合わせ持つ御影石です。</p>	<p>天山</p>  <p>佐賀県産高級御影石 <b>天山石</b></p> <p>邪馬台国が存在したとされる佐賀県にて採石されている高級御影石、天山。吸水率の低さと堅さにかけては、他の墓石材の追随を許さず、その質の高さと美しさは古くから知られています。独自の石目、色合いが特徴で、九州地方を中心にして広く高級墓石材として使用されています。</p>
<p>天竜</p>  <p>日本の銘石 <b>天竜石</b></p> <p>長野県南部泰阜村。天竜川が流れるこの山水画のような大自然にて、天竜石は産出される。この石の最大の魅力は高級感あふれる青い斑模様。万人を魅了すると言われる美しい墓石材です。また結晶の粒子が緻密な為、風化に強く、耐久性に優れているのも特徴のひとつです。</p>	<p>紀山</p>  <p>みちのく高級御影石 <b>紀山石</b></p> <p>紀山石は御影石の産地として全国的に有名な、みちのく・福島県で採石されています。</p> <p>細目の紋子が美しく、上品で深みのある色合いは古くから広く愛されています。</p> <p>石質も硬く、吸水率も低いため高温多湿の日本の風土に適しており、永年の風化にも耐えることができる高級御影石です。</p>	<p>唐原</p>  <p>日本の銘石 <b>唐原石</b></p> <p>福岡県と大分県の境に位置する大平村・唐原（とうばる）。そこで産出される唐原石（とうばるいし）は、桜の花びらを散らしたような目合いが特徴であり、その上品さは他の石種に見ることはできません。「美しい墓石を」とお考えの方に最もふさわしい御影石です。</p>	<p>椿</p>  <p>永遠の光沢 <b>椿石</b></p> <p>椿石は佐賀県唐津市の椿山にて産出される。視界を透る玄界灘。豊かな自然と大地に育まれたこの石は近年西日本で多く使用されている。</p> <p>国内随一の堅さを誇り、永遠の光沢と驚異的な吸水率の低さが最大の特徴。力強い石目合いが、安らかな眠りを想像させます。</p>

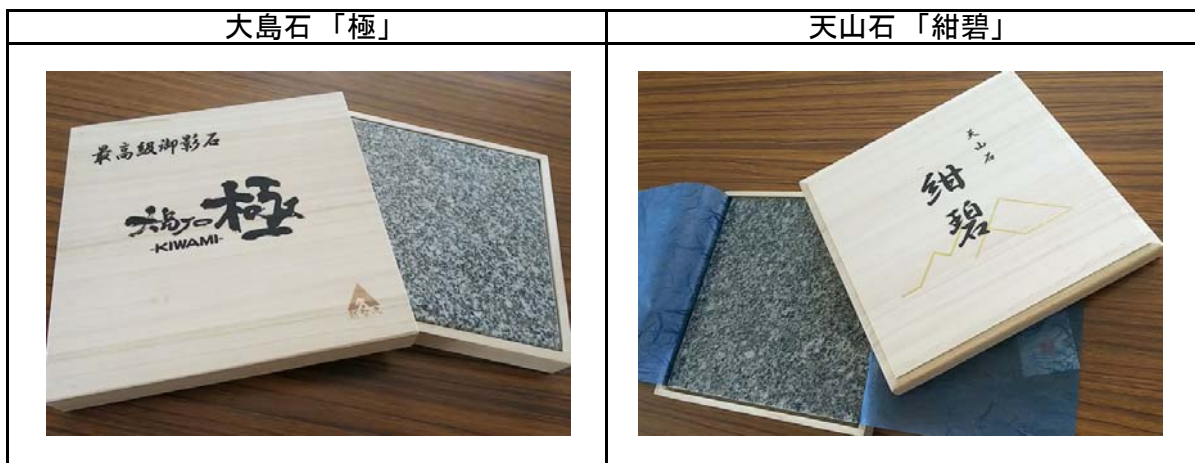
～パンフレット～



～リーフレット～



～木箱サンプル～



～卓上のぼり～

